



—東地中海地域ニュース—

トルコ：トルコへの旅行者に関する発表 (1月22日、28日付プレスリリース)

1. 1月22日、文化・観光省は2009年(1月～12月)のトルコへの旅行者数について概要下記の通り発表した。

- (1) 2009年中にトルコを訪問した旅行者数は約2,708万人で、前年比で2.81%の増加となった。なお、12月のみでは、トルコへの旅行者数は約123万人で、前月比12.3%増加であった。
- (2) 2009年の地域別旅行者数は、アンタルヤ県が最も多い826万人で全体の30.5%を占め、第2位がイスタンブール県の751万人(27.7%)、第3位がムーラ県の282万人(10.4%)。
- (3) 2009年の旅行者を国別で見ると、ドイツが最も多く449万人(16.6%)、以下、ロシア269万人(10.0%)、イギリス243万人(9.0%)、ブルガリア141万人(5.2%)、イラン138万人(5.1%)。なお、日本は約14万8千人(0.55%)で、前年比では1.4%減となった。

2. 1月28日、トルコ国家統計庁は2009年第4四半期の旅行者に関する統計を発表した。

- (1) 2009年第4四半期の旅行収入は50億1,300万ドルとなり、前年同期比11.6%増加した。このうち、外国人からの収入は35億2,700万ドル(70.4%)、海外在住トルコ人からの収入は14億8,600万ドル(29.6%)。
- (2) 同期間のトルコ国内への旅行者は約693万人で、前年同期比10.4%増加。そのうち約585万人(84.5%)が外国人旅行者、約108万人(15.5%)が在外トルコ人。
- (3) 同期間の旅行者一人当たりの旅行収入は732ドルで、外国人が603ドル、在外トルコ人が1,382ドル。
- (4) 2009年の1年間を通じた旅行収入は212億4,900万ドル、その対象となる旅行者数は3,200万人、旅行者一人当たりの旅行収入は年間平均664ドルとなった。

(注：旅行収入の対象はトルコ国内を旅行した外国人および海外在住トルコ人が支払った宿泊費、飲食費、移動費用、お土産などショッピングにかかった費用、各種入場料などすべてを含み、パッケージツアーで旅行した者はパッケージ代金の全額を計上している。)